

ウェイトボックスおよびゼロボードと GXに貢献する二酸化炭素可視化マネジメントサービスの 事業化に向けた検討を開始 企業のカーボンニュートラルの実現を支援

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:柳井 隆博/以下、当社)は、このたび、企業のサプライチェーンにおける二酸化炭素(CO₂)排出量の算定支援を行う株式会社ウェイトボックス(代表取締役:鈴木 修一郎/以下、ウェイトボックス)、および CO₂ 排出量算定クラウドサービスを展開する株式会社ゼロボード(代表取締役:渡慶次 道隆/以下、ゼロボード)と各々に基本合意書を締結、GX(グリーントランスフォーメーション)*¹ に貢献する CO₂ 可視化マネジメントサービス*² の事業化に向けた検討を開始しました。

現在、日本政府は、「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、産業界、なかでも自動車、建設、食品・小売業界などにおいて、OEM メーカーやその協力企業に対する CO₂ 削減目標の設定要請など、サプライチェーン全体でのカーボンニュートラルへの取り組みを推進しています。

また、経済産業省においては、カーボンニュートラルの実現に向けた経済社会システムの変革をめざす「GXリーグ基本構想」を策定、本年3月には当社もその賛同を表明しています*³。

このようななか、当社は、カーボンニュートラルに向けた課題などを有する企業を対象に、CO₂ 排出量の分析支援や可視化などを実現する CO₂ 可視化マネジメントサービスの提供を図るべく、今回、それらの領域にて知見を有する両社との事業化に向けた検討を開始しました。具体的には、ウェイトボックスとは CO₂ 削減など気候変動対策関連のコンサルティング、ゼロボードとは CO₂ 排出量算定・可視化のクラウドサービスにおいて連携し、その事業化をめざします。

あわせて、当社においては、グループが有する再生可能エネルギーの普及に向けたリースやファイナンス、さらには、再生可能エネルギー発電事業などの CO₂ 削減に係るソリューションをもって、GX に貢献するワンストップでの CO₂ 削減ソリューションの提供に取り組むことで、企業のカーボンニュートラルの実現をサポートします。

当社は、「アセットの潜在力を最大限に引き出し、社会価値を創出することで、持続可能で豊かな未来に貢献する」ことを経営理念に掲げ、世界各地の幅広いお客さま、パートナー企業とともに、社会的課題の解決に取り組んでいます。

カーボンニュートラルにおいても、「脱炭素社会の推進」をそのマテリアリティに掲げ、当社グループにおける温室効果ガスの排出量削減に向けた取り組みの強化、さらには、将来のエコシステムの構築に積極的に関わり、お客さまの脱炭素に資するソリューションを提供することで、人々が豊かに暮らすサステナブルな未来の創造に貢献していきます。

- *1 温室効果ガスを排出しないグリーンエネルギーに転換することで、産業構造や社会経済を変革すること
- *2 企業活動を通じて排出されるCO₂の量を可視化し、その削減に繋げるソリューションサービス
- *3 2022年3月28日付お知らせ「経済産業省『GXリーグ基本構想』への賛同について」
<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/info/002362.html>

■三菱HCキャピタルグループについて

当社グループは、「社会資本／ライフ」「環境・エネルギー」「モビリティ」「販売金融」「グローバルアセット」を注力領域としています。当社は、絶えず変化する社会やお客様のニーズに応えるべく、地球環境に配慮し、独自性と進取性のある事業を展開することで、明るく希望に満ちた未来社会や豊かな暮らしの実現に貢献していきます。

詳しくは、当社のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

■株式会社ウェイトボックス概要

社名	株式会社ウェイトボックス
代表者	代表取締役 鈴木 修一郎
所在地	愛知県名古屋市中区栄二丁目6番1号
設立年月日	2006年2月2日

■株式会社ゼロボード概要

社名	株式会社ゼロボード
代表者	代表取締役 渡慶次 道隆
所在地	東京都港区港南二丁目15番1号
設立年月日	2021年8月24日

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社
 コーポレートコミュニケーション部
 〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
 TEL 03-6865-3002 (直通)

以上